

2015年5月13日

Mac ユーザの認識の差を埋める新しいアプリ

(2015年5月5日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

人気の高いエフセキュアの Freedom VPN の新バージョンにより、Mac の所有者が自分自身のオンラインプライバシーのコントロールを可能に。

OS X は、直感的なユーザエクスペリエンスと魅力的な美しいデザインを Mac ユーザに届け、数多くの MacBook 所有者が、MacBook を使って公の場での活動を楽しんでいます。しかし、こうしたデバイスを Wi-Fi が利用できるカフェやその他の場所で使うことで、Mac ユーザは、PC ユーザに比べて自らのプライバシーが侵害されるリスクを高めています。このような状況では、エフセキュアの新しい Freedom for Mac アプリが、OS X ユーザのオンラインプライバシーをコントロールするのに役立つ重要なツールとなります。

エフセキュアが実施した調査*によると、Mac ユーザがオンラインプライバシーを侵害されるリスクは、PC ユーザに比べ高く、講じている予防策も少ないことが示されています。調査対象となった Mac ユーザの約 36% が、毎週 3 回以上公共の Wi-Fi ホットスポットを利用しており、この数は PC ユーザに比べて 13% 多くなっています。同じ調査で、オンライン保護を何も知らないか、利用していないと回答した Mac ユーザは 32% でした。一方 PC ユーザでは、10% にすぎませんでした。この差は、多数の Mac ユーザを大きなリスクに晒すこととなります。

「PC ユーザと Mac ユーザは、ともにプライバシーの保護を必要としていますが、当社の調査で最も興味深い点は、Mac ユーザには、PC ユーザよりもプライバシーに関してあまり考えない一方で、より大きなリスクを取る傾向があることです」と、エフセキュアのコンシューマ・セキュリティ担当エグゼクティブ・バイスプレジデントであるサム・コンティネンは述べています。「たとえば、Mac ユーザは、地元のカフェで公共の Wi-Fi を使ってネットバンキングをより積極的に利用しているようです。一方で、Mac からのトラフィックも、携帯電話や Windows PC からのトラフィックと同様、公共の Wi-Fi で簡単に傍受されてしまうということには、あまり気付いていない可能性があります。MacBook ユーザが好む使い方は、一般的には、のぞき見や盗難に自分のデータを晒すことと同じなのです。」

Freedom for Mac では、保護ツールを包括的なセットにして、単一の使いやすいアプリにまとめることで、Mac ユーザのニーズに応え、Mac ユーザに優れたオンラインエクスペリエンスを確実に提供します。Freedom を使用すると、インターネット上のトラフィックに対して安全な VPN トンネルを作成し、通信を傍受しようとする犯罪者や、オンラインでの行動を追跡しようとする企業、さらにはコンピュータへの感染を目論む悪質な Web サイトからユーザを保護します。また、ユーザは仮想ロケーションを、17 箇所から選択することで、地域内にロックされたコンテンツへのアクセスを制限する仕組みであるジオブロック（地域制限）を回避するのに役立ちます。

コンティネンは、Freedom と Mac は、ともに優れたオンラインエクスペリエンスを楽しむために使用できるツールであり、双方にとって最適であると考えています。「ユーザは Mac を必要に迫られて使っているのではありません。使いたいから使っているのです。Freedom も、その点では同じ

です。Freedom はオンラインでいることの自由を本当に楽しみたい人のためのツールです。Freedom を使用すれば、IP アドレスが違うという理由でお気に入りのコンテンツへのアクセスを遮断するジオブロックを受け入れる必要がありません。また無料の公共の Wi-Fi を利用する代償としてプライバシーの侵害を許してしまうこともありません。Freedom によって、阻止できるのです。」

現在 Freedom for Mac の無料試用版が利用可能で、年間サブスクリプションもわずかな金額で購入することができます。また、OS X、Windows PC、Android、iOS、および Amazon Fire デバイスの組み合わせの保護に役立つマルチデバイスサブスクリプションも用意されています。

*出典: F-Secure Consumer Values Study 2014 では、6 カ国（米国、英国、フランス、ドイツ、ブラジル、フィリピン）の 4,800 人（各国 800 人、年齢、性別、所得別）を対象にオンラインインタビューを実施しました。この調査は、Informed Intuitions と協力して考案されました。データは、2014 年 7 月に Toluna Analytics によって収集されました。

詳細情報：

F-Secure Freedom https://www.f-secure.com/ja_JP/web/home_jp/freedom

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.com>

F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、オンラインセキュリティおよびプライバシー保護を提供するフィンランドの企業です。弊社は、世界中の何百万人もの人々が、監視されることなくインターネットを楽しみ、オンラインの脅威からの安全性を提供します。弊社の存在意義は「デジタルフリーダム」のために闘うことです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2014年5月に日本法人設立満15周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社
代表取締役社長: イングヴァー フロイランド
所在地: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F
設立: 1999年5月
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-3556-6301 Fax: 03-3556-6295

Email: japan@f-secure.co.jp

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F

URL: <http://www.f-secure.com>

Blog: <http://blog.f-secure.jp>